

4 - 6 ヒットエアーの脱着について

B タイプ 首気室露出型]

各自の責任において間違った脱着をしないで下さい。
ウエアーのクリーニングなどで、ヒットエアーの脱着が必要な場合は慎重な作業をして下さい。取り付け方の不備によって、正常な作動をなさなかったり、破損する場合があります。

〈取りはずし方〉

○ 取りはずした後に取り付けをしますので、取りはずしは一つづつ確認しながら行って下さい。P 1 3 ~ P 1 6 の名称、凡例 (記号) と照らし合わせながら行って下さい。

- 3 mm の六角レンチを使用して、ウエアーに付いているキーボックス上部のボンベカバー (プラスチック) のビスを取りはずして下さい。(一部ボンベカバーが付いていないものもあります。)
- カートリッジボンベ (CO²) を回転させながらはずしていきます。
- ウエアーの首回り後ろに付いているボタン **J** **K** **L** と、マジックテープ **M** ~ **Q** をはずします。
- ウエアー内側の最下部にあるファスナーを全開して下さい。
- その中側にある両横と中央部のファスナー **A** **B** **C** 3ヶ所をはずして下さい。
- 首気室先端に付いているファスナー **a** (P 1 3 写真 A・B) と胴気室 **b** をはずします。
- ウエアーのキーボックスの回りに付いているマジックテープをはがしながら分離します。
- 回りのマジックテープをはがしたキーボックス部分を持ち、下に引っ張るようにします。首気室が徐々に引っ張られて出てきます。
- 徐々に引っ張り出す事により、ヒットエアーが分離されます。

注意 **A** 大きな力で無理やり引っばったりしないで下さい。破損の原因となります。完了

〈取り付け方〉

○ ヒットエアーの取り外し方の逆の順番です。ファスナー、ボタンなどの名称、凡例 (記号) は P 1 3 ~ P 1 6 と照らし合わせながら行って下さい。ここでは簡単に出来る取り付け方を説明します。

- ウエアーの内側を上にして床に広げて下さい。
- ウエアーの内側の最下部に付いているファスナーを全開にします。
- ヒットエアーのキーボックス部を、ウエアーの右側の開口部の位置に四方のマジックテープがうまく接合するように取り付けます。
- ヒットエアーの首気室のファスナー **a** の先端を持ち、キーボックス側のえりの下側にある首気室取出し口 (開口部) (P 7 参照) に通します。その際、アームホルルの胸側を通し、背中側から通すことのないようご注意ください。適度に引っ張る事により、首気室をすべてウエアーの外に取り出しておきます。
- ファスナー **A** **B** **C** を取り付けます。
- 先程取り出した首気室の先端ファスナー **a** を胴気室についているファスナー **b** に取り付けます。
- ウエアーの首気室取出し口 (開口部) の内側に付いているマジックテープに、ヒットエアーの首に付いているマジックテープ **M** **N** を取り付けます。その後同様に首回りのマジックテープ **O** **P** **Q** も取り付けます。
- ウエアーの背中の方を上にして広げます。
- 首回りボタン **J** **K** **L** 及び、尻ボタン **D** ~ **I** をウエアーに留めます。(ボタンでなく、マジックテープで留める箇所もあります。)